

まちづくり交付金 フォローアップ報告書  
湘南台西地区

平成23年7月

神奈川県藤沢市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見	
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性		
指標1	子育て支援・子ども文化施設の利用者数	人/年	145,000	160,000	164,000	確定 見込み	●	○	あり なし	166,648	H23年5月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	湘南谷文化センター(こども館)を整備したことにより、利用者数が増加した。また、関連事業により子育て支援事業を行ったことで「子育てにやさしく、誰もが安心・快適なまちづくり」の目標に近づくこととなり、目標値は達成できた。
指標2	地区移動時間の短縮割合	%	100	60	48	確定 見込み	●	○	あり なし		H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	都市計画道路藤原厚木線の整備により地区内の交通移動性が強化された。移動時間短縮割合が増加傾向となったことにより「地区内の交通移動性の強化」が図られ、目標値を達成できた。
指標3	生活環境の改善割合	%	2	20	20	確定 見込み	●	○	あり なし	20	H22年4月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	土地区画整理事業により道路や宅地を整備し、あわせて下水道や水道といったライフラインについても総合的に整備された箇所は、生活環境が大幅に改善され「誰もが安心・快適で暮らしやすい市街地の形成」が図られ、目標値を達成できた。

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見	
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性		
その他の数値指標1	下水道の普及率	%	29.8	/	41.9	確定 見込み	●	/	/	44.8	H22年4月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	土地区画整理事業を中心に下水道の整備を行い総合的にまちづくりが行われたことで、「誰もが安心・快適で暮らしやすい市街地の形成」が図られた。
その他の数値指標2	湘南台駅周辺特定交通安全施設整備事業以外のハリアフリ整備延長	m	0	/	1,260	確定 見込み	●	/	/	1,264	H22年4月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	歩行者にやさしい歩道整備を行ったことにより交通環境が改善され、「地区内の交通移動性の強化」及び「誰もが安心・快適で暮らしやすい市街地形成」が図られた。
その他の数値指標3	市道の交通量の削減	台	5,984	/	3,320	確定 見込み	●	/	/		H 年 月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	県道藤原厚木線の開通により、慢性的に渋滞していた市道(常原南通り線)の渋滞緩和が図られ、「地区内の交通移動性の強化」及び「誰もが安心・快適で暮らしやすい市街地形成」が図られた。
その他の数値指標4	下水道による水環境の整備に関する市民満足度(遠藤地区、湘南台地区の平均、1000点換算)	点	678	/	699	確定 見込み	●	/	/	699	H22年12月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	土地区画整理事業と一体的に下水道事業を行ったことで、下水道による水環境の整備に関する市民満足度が増加し、「誰もが安心・快適で暮らしやすい市街地の形成」が図られた事が確認された。
その他の数値指標5	公園など身近な公共施設の維持管理への参加の促進に関する市民満足度(遠藤地区、湘南台地区の平均、1000点換算)	点	625	/	641	確定 見込み	●	/	/	641	H22年12月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	公園愛護会の設立により、公園などの身近な公共施設の維持管理に住民参加することに関する市民満足度が増加し、持続的に住民参加によるまちづくりを行う仕組みが構築された事が確認された。
その他の数値指標6	くらし・まちづくり会議と行政との連携協力に関する市民満足度(湘南台地区、1000点換算)	点	626	/	640	確定 見込み	●	/	/	640	H22年12月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	くらし・まちづくり会議と行政との連携協力に関する市民満足度が増加していることにより、住民主導によりまちづくりを行った結果、愛着のある施設が設置できた事が確認された。
その他の数値指標3	地域の道路整備や交通安全対策など、良好な生活環境の維持・整備に関する市民満足度(湘南台地区、1000点換算)	点	601	/	634	確定 見込み	●	/	/	634	H22年12月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	土地区画整理事業や道路事業を行ったことで、地域の道路整備や交通安全対策など、良好な生活環境の維持・整備に関する市民満足度が増加し、「地区内の交通移動性の強化」及び「誰もが安心・快適で暮らしやすい市街地の形成」が図られた事が確認された。

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

## 2. 今後のまちづくり方策の検証

### 様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した 今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	都市計画道路の整備	土地区画整理事業により都市計画道路の整備を行った。	土地区画整理事業区域における、都市計画道路土棚石川線及び石川下土棚線について、部分開通した。	未整備の区間について早期に完成させ、都市計画道路のネットワークを確立させることにより藤沢市の北部地区のまちづくりをすすめる。
	良好な生活環境の創出や工場の操業環境の改善	土地区画整理事業及び下水道事業により改善を行った。	土地区画整理事業及び下水道事業により総合的に宅地整備を行った。	今後も総合的なまちづくりをすすめ、早期完成を目指す。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	未整備である都市計画道路(石川下土棚線、高倉遠藤線、菖蒲沢通り線、葛原通り線)についても早急に整備をすすめる必要がある。	土地区画整理事業により都市計画道路の整備を行った。	土地区画整理事業区域における、都市計画道路土棚石川線及び石川下土棚線について、部分開通した。	未整備の区間について早期に完成させ、都市計画道路のネットワークを確立させることにより藤沢市の北部地区のまちづくりをすすめる。
	平成32年度の換地処分に向けて、土地区画整理事業の進捗をはかるとともに、下水道事業や公園事業を行い良好な生活環境の向上や操業環境を改善する必要がある。	土地区画整理事業及び下水道事業により改善を行った。	土地区画整理事業及び下水道事業により総合的に宅地整備を行った。	今後も総合的なまちづくりをすすめ、早期完成を目指す。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

### 様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項